

研究所だより

編集者から

劇的な経営環境の変化に直面し、多くの企業がたいへんな危機に喘ぎ、経営に大きな混乱が生じています。「日本企業は、バブル崩壊時の処方箋が使えるから、経験があるから…」などと、初期は悠然と構える風潮がありましたが、今や経営危機克服のための、縮小均衡型の流血リストラ・忍耐リストラのニュースが絶えない事態となっています。

マネジメントコンサルティング部門におきまして、主たる業務内容がIPO準備支援、若年層の処遇改善、新事業開発などから、急激に再生計画策定、雇用調整支援、工場閉鎖・統廃合などのテーマに変わってきています。

今回お届けするのは『マネジメントコンサルティング特集：企業のサバイバビリティを高める』です。この、混迷の時代に、生き残りをかけた企業経営に携わる方々のご参考になれば幸いです。

価値総合研究所マネジメントコンサルティング事業部概要

